



# 神奈川の風



平成28年1月15日号

校長 吉江 明洋

## < 21日は二十四節気の大寒 >

年が明け、1月6日(水)が小寒しょうかんでした。ここから「寒の入り」となり、21日(木)が寒さの真ん中を示す大寒たいかんです。各地の最低気温が観測されるのもこの頃が一番多く、一年中で最も寒い時季です。

邪念じやねんを払ったり、気を引き締める事がこの日の意味となっていることから、寒稽古かんげいこや寒中水泳たいかんなど、耐寒のための様々な行事が古くから行われています。

また、小寒から節分までの期間に汲んだ水のことを「寒の水」といい、雑菌が少なく長期保存に向いているとされていて、寒気を利用した食べ物(酒、味噌、凍り豆腐、寒天など)を仕込む時期でもあります。大寒後15日の2月4日(木)立春りっしゅんで寒が明けます。



## < インフルエンザの対応について >



そんな寒い時期なので、心配されるのはインフルエンザ。今週にはインフルエンザと診断された生徒が確認されています。

流行を防ぐためにも、体調不良や発熱した場合は、無理をさせずに欠席させ、学校に体温・症状等をお知らせいただくと共に、早急に医療機関に受診するようお願いいたします。

12月14日付けのプリントでもお知らせしましたが、インフルエンザと診断された場合は、医師の登校許可が出るまでか、発症の次の日から5日間は出席停止となります。回復して登校する日には、生徒手帳に必要事項を記入・押印して担任に提出していただくことになっておりますので再度ご確認ください。



また、現在発熱が見られない生徒も、うがい手洗いやマスクの着用。できるだけ外出を控えて自宅で十分な健康観察を行うなど、睡眠・栄養を十分にとり感染予防や健康回復に努めるよう心がけましょう。

## < 学校ホームページ リニューアル >



新年より、神奈川中学校のホームページ(HP)がリニューアルされました(<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/sch/jhs/kanagawa/>)。学校紹介・学校経営・学校だより・配布文書・学校日記・部活動・教育相談・災害時の対応、の8項目により紹介されています。

なお、しばらくの間、以前に旧HPを見たパソコンで開くと、最初に古いホーム画面となりますが、URL表示の更新をクリックしていただくと最新のHPに移行されます。ご注意くださいようお願いいたします。